当院では、下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお知らせください。

## 受付番号 【24-I-16-01】

研究課題名	九州大学病院整形外科 靭帯骨化症データベース
	「脊椎疾患の機能予後に靭帯骨化性病変が与える影響の解析ー他施
	設共同前・後ろ向き観察研究-」
当院の研究責任者	氏 名 生田 光
(所属)	所 属 整形外科
本研究の目的(概要)	靭帯骨化症や脊柱管狭窄症に代表される脊椎疾患における神経圧迫
	病変は上下肢の運動障害や感覚障害を引き起こす。神経障害が進行し
	た場合、手術治療が必要になるが、術後の神経学的機能を予測する方
	法は確立されていない。今回、靭帯骨化性病変が脊椎疾患に与える機
	能予後への影響を明らかにすることを目的に、九州大学病院整形外科
	及び九州大学整形外科関連病院で手術を行う脊椎疾患症例(目標:
	14700 例、当院の目標は 1100 例)の前・後ろ向き観察研究を行う。
	集積されたデータを基に靭帯骨化を伴うグループと伴わないグルー
	プで統計学的解析を行い、靭帯骨化性病変が脊椎疾患に与える機能予
	後への影響を明らかにする。
調査データの該当期間	2024年10月22日~2029年9月30日
研究の方法	診療録より年齢、性別、身長・体重、術前後の診察所見・MRI 画像な
(使用する情報等)	どを取得する。身体障害度は患者記名式アンケートにより調査する。
試料/他研究機関への	当院で集積された情報 data は当院及び九州大学病院整形外科で共有
提供及び提供方法	し、保管する。情報は九州大学整形外科医局のスタンドアロンのパス
	ワードで保護されたコンピュータ上で管理される。回収したアンケー
	ト用紙は鍵のかかる保管庫で保管する(当院内でも九州大学でも)。
	情報は、容易に個人を特定できないように加工した状態のデータのみ
個人情報の取り扱い	を収集する。データはパスワードを設定したファイルとして管理、ス
	タンドアロンのパスワード保護されたコンピュータでデータを扱い、
	情報漏洩に対する安全対策を講じる。
本研究の資金源 (利益相反)	なし
	【研究担当者】氏 名 生田 光 整形外科
お問い合わせ先	佐賀県唐津市和多田 2430
	TEL (0955) 72-5111 FAX (0955) 73-9530
備考	